

## 自然の復元力 Vol.12

最近トコジラミの被害が増えていると聞く。そこでトコジラミの被害実態等についてのシンポジウムが日本衛生動物学会殺虫剤研究班研究集会(於鹿児島大 4月)で開催されたので聴きに行った。その概要を以下に紹介する。

- ・トコジラミの被害の再発は2000年代以降：2001年富山県黒部市某ホテルが始まりか？
- ・現在、ホテル、旅館、簡易宿泊所、一般住宅などで被害。東京都では、サウナ&スパ、漫画喫茶、インターネットカフェ、銭湯、映画館、ファースト・フード店でも発生が見られる。貸し出し図書に付着して移動した例もある。
- ・トコジラミの増加要因：①海外流行地、特に米国からの入国者、帰国者の持ち込み。②1回目の吸血ではかゆみがないため、1泊程度の宿泊者はトコジラミに刺されたことに気付かない。③繁殖力が強い。幼虫も吸血性。④ゴキブリと同様、成・幼虫が共に昼間隙間に潜む。夜行性。⑤米国のコロニーと同様ピレスロイド抵抗性発達が顕著。⑥防除薬がない：燻煙剤×、ULV剤×、エアゾール剤×、有機リン剤は効果が見られるが、最近の薬剤取り扱いに対する社会の動向から、室内使用が困難。⑦その他。
- ・感染症法施行以降、行政としての役割が曖昧になって、防除対策が徹底できない。・

これらの報告の詳細を知りたい方は、いずれ“殺虫剤研究班のしおり”(事務局 国立感染症研究所昆虫医科学部殺虫剤室)に掲載されるのでそれをご覧いただきたい。また、日本ペストコントロール協会がトコジラミに関する冊子を3月に刊行したので、それも参考にされたい。

ところで、トコジラミはもともと日本には分布していなかったが、江戸時代末期に外国から購入した船舶とともに持ち込まれたものらしく、明治時代に港などから各地に広がり、被害が増大した。戦後 DDT、リンデンなど有機塩素系によって、また、昭和40年代以降は有機リン剤によって、トコジラミの被害が減少し、昭和50年代にはその姿はほとんどみられなくなったという。

なお、トコジラミは通称「南京虫」といわれ、その理由は南京からドンゴロス(麻袋)に付着して持ち込まれたためという説があるが、それは正しくない。「南京」という語は、中国または東南アジア方面から渡来した珍奇なものや小さなものに冠する語として用いられたことから生まれたというのが正しいようだ。いずれにせよ「南京虫」は差別用語なので、用いないよう注意しよう。(Sin)

### おしらせ

#### 四日市営業所を移転しました！

弊社の三重方面の中心拠点である四日市営業所は、2010年4月より下記の住所に社屋を移転いたしました。微生物検査室を設け、今まで以上に顧客重視の体制を強化して、当営業所の機能を高めてまいりますので、今後益々のご愛顧を頂けますようお願い申し上げます。

【住所】 〒510-0863 三重県四日市市大字塩浜 4005 番地 1

【TEL】 059-345-3571 【FAX】 059-345-3572

電話番号、FAX番号については今までと変更はございません。



### 自然にやさしい総合生物害防止システム Symbiosis with Nature

#### 株式会社帝装化成

〈URL〉 <http://www.teisokasei.com>

〈E-mail〉 [info-teiso@teisokasei.com](mailto:info-teiso@teisokasei.com)

本社	〒468-0045	名古屋市天白区野並 2 丁目 334 番地の 2	TEL 052-891-8311	FAX052-891-8440
名古屋	〒468-0045	名古屋市天白区野並 2 丁目 334 番地の 2	TEL 052-891-8311	FAX052-891-8440
岐阜	〒501-6264	岐阜県羽島市小熊町島 4 丁目 61 番	TEL 058-392-6454	FAX058-392-6407
四日市	〒510-0863	三重県四日市市大字塩浜 4005 番地 1	TEL 059-345-3571	FAX059-345-3572
北陸	〒920-0356	石川県金沢市専光寺町 47 番地 1	TEL 076-266-6474	FAX076-267-6480
新潟	〒950-0906	新潟県新潟市中央区東幸町 1 番 15 号ナドビル 1 階	TEL 025-243-6471	FAX025-243-6422
D C G	〒468-0045	名古屋市天白区野並 2 丁目 334 番地の 2	TEL 052-891-8311	FAX052-892-0444